

7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です

少年たちを非行や犯罪被害から守るためには、社会全体が協力し様々な取組を進める必要があります。そのため、内閣府は毎年7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」とし、様々な取組を実施しています。少年の非行や犯罪被害の現状を知り、それを防ぐためになにをすべきかを考えてみましょう！



危険が潜むインターネット利用

～SNSを通じて多くの子供たちが性被害等にあっています～

事例1

信用していた人に
写真を送っただけなのに…



SNS で知り合って仲良くなった人から顔写真や裸の写真を要求され送信してしまい、その写真がネット上で拡散してしまった。

裸の写真は「撮らない」「持たない」「送らない」を徹底させましょう！



事例2

優しい人だと思っていたのに…



SNSに「家出したい」と書き込んだところ、優しく悩みを聞いてくれ、言葉巧みに自宅に誘い出され、会いに行ったら自宅に閉じ込められ、乱暴されてしまった。

犯罪者は優しい言葉をかけてきたり、いい人のふりをして子供達に近づきます！



子供を守るために！ペアレンタルコントロール等を活用しましょう

ペアレンタルコントロールとは、子供のスマートフォン等の使用状況を保護者が把握したり、安全管理を行ったりする仕組みです。子供の使用状況に応じて上手く活用しましょう！

家庭でのルールを作りましょう！

日頃から子供の能力・発達に見合ったネットの使い方を家庭で考えてみましょう。お互いが納得し、双方が尊重できるルール作りをすることが重要です。ルールが守れなかったり、子供が成長したり、生活習慣が変わったタイミングで、ルールの見直しをすることも大切です。



必ずフィルタリングを！

被害児童の約9割がフィルタリングを利用していませんでした。青少年インターネット環境整備法では販売店等に対し、青少年が携帯電話を使用する際の年齢確認やフィルタリングの説明を義務付けています。保護者は説明をしっかりと聞き、年齢や利用状況に応じたフィルタリングを設定しましょう。



何にどのくらい？ネットの中身に注目！

学習での活用も増え、子供のインターネット利用時間はより一層長くなっています。子供がどんな使い方しているのか、内容と時間を把握することが大切です。スマートフォンにはどのアプリをどのくらい使ったかを確認できるツールもあります。利用時間や就寝時間の設定も可能なので、上手に活用し使い過ぎを防ぎましょう。



ゲーム機や音楽プレイヤーは？

携帯型のゲーム機や音楽プレイヤーの中には無線 LAN (Wi-Fi) でインターネットに接続可能なものがあります。駅やコンビニ等無線 LAN が設置されている場所ではゲーム機等もインターネットにつながります。このような機器にもフィルタリングを設定しましょう。



違法薬物 ～若者を中心とした大麻の乱用拡大が問題になっています～

「大麻は他の薬物より安全、害がない」などの誤った情報が流れ、安易に大麻に手を出す若者が増えています。正しい知識を身に着け、軽い気持ちで大麻に手を出すことが大変危険であると知っておきましょう。

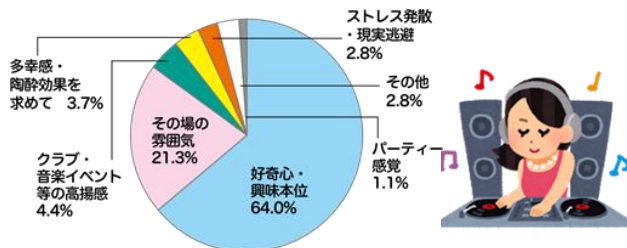


大麻って身体に害はないし、肌にもいいし、痩せられるよ！

ウソです！

大麻には脳に作用する成分が含まれています。乱用すると、時間や空間感覚のゆがみ、集中力がなくなり、情緒が不安定になります。また、乱用を続けると、何もやる気がしない状態や知能機能の低下などが引き起こされ、社会生活に適応できなくなることがあります。

大麻を始めた動機



上記のグラフは20歳未満の大麻乱用者が、大麻を初めて使用した動機の割合を示すものです。(2019年警察庁調べ)。若者は好奇心・興味本位やその場の雰囲気に流され、安易に大麻に手を染めてしまうことが懸念されます。

少しの大麻なら依存症にならないし、誰にも迷惑かけないよ！

違います！



大麻は覚せい剤等比べると激しい身体症状が出にくいので、自分で気付かないうちに依存症になっていることがあります。また、さらに強い刺激を求めて大麻よりも毒性の強い薬物に手を出す例が多いことから、大麻は「ゲートウェイドラッグ」と言われています。

SNSでの大麻販売

#野菜

大麻のこと。

#草・葉っぱ

大麻のこと。

#リキッド

大麻リキッドのこと。

#手押し

対面販売のこと。

SNS上では驚くほど堂々と薬物売買が行われていますが、「大麻を売る」などは書かず、隠語を使ってやり取りされます。上記の単語をSNSで見ても、絶対に接触してはいけません。

非行防止指導班「あおぞら」YouTube 動画配信中！



自画撮り被害

【URL】 <https://youtu.be/nacPSVUzUa8>

ネットで知り合った相手に、下着の写真を送信後、相手が「なりすまし」の男だったことが判明し、脅迫されて、自分の裸の写真を送信させられた事例を紹介し、危険性などについて説明します。

インターネットで知り合った人と会うことの危険性



【URL】 <https://youtu.be/31lfh1pW2o0>

SNSで知り合った相手と実際に会って脅迫されたり、危害を加えられた事例を紹介し、その危険性などについて説明します。



そのあるアルバイト大丈夫？ 特殊詐欺に関わらない！

【URL】 https://youtu.be/oY_2zdn9Gk0

先輩から紹介された高収入のアルバイトが特殊詐欺の受け子であった事例を紹介し、その裏には犯罪組織がいることなど、高額アルバイトの危険性について説明します。

薬物乱用防止教室「大麻編」



【URL】 <https://youtu.be/fVOv1IYsS>

近年、青少年による大麻事犯の検挙人数が急増していることから、大麻の流通経路や、心身や社会に与える影響など、その危険性について説明します。

少年サポートセンターでは、子供や保護者から少年問題に関する様々な相談を面接・または電話で受け付けています。子供の未来を守るため、トラブルや悩みは抱え込まず、まずは相談して下さい。

◎埼玉県警察少年サポートセンター
保護者専用電話 048-865-4152
少年専用電話 048-861-1152
月～金(祝日を除く) 8:30～17:15